

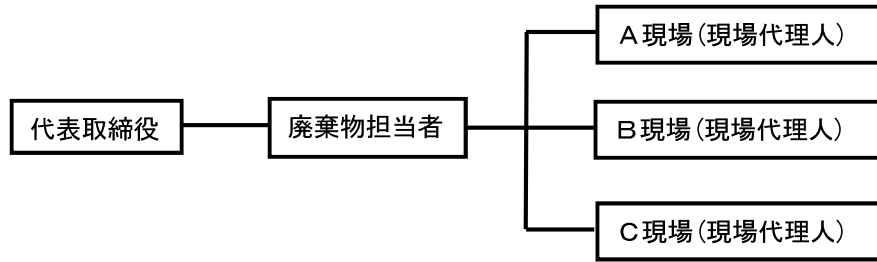
様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書 令和7年6月17日 宮崎県知事 殿 提出者 住 所 宮崎市高千穂通1丁目4番30号 氏 名 株式会社 志多組 代表取締役社長 志多宏彦 電話番号 0985-24-3151 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社 志多組
事業場の所在地	宮崎市高千穂通1丁目4番30号 宮崎県内の各工事現場（宮崎市内を除く）
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高（前年度実績） 8,604,579千円
③ 従業員数	133名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	発生廃棄物 → 自社運搬又は → 産業廃棄物処理業者 収集運搬会社

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和6年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	（これまでに実施した取組） ・梱包材の簡素化を推進する。 ・過剰な資材発注を減らす。 ・分別の徹底を図る。		
② 計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	（今後実施する予定の取組） ・これまで実施した取組を継続し、強化する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 種類：金属くず、廃プラスチック、木くず、紙くず、がれき類、汚泥、 ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず等 取組：混入しないよう種類別にボックスを配置し、関係業者に周知する。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・現在の取り組みを継続し、強化する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和6年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
② 計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和6年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
② 計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（令和6年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
② 計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和6年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・再生可能な廃棄物については、可能な限り再資源化を行う業者へ委託する。 ・電子マニフェストを積極的に利用し、マニフェスト管理の充実を図る。 ・電子マニフェスト利用業者、優良認定処理業者への委託を優先する。		

② 計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・これまで実施した取組を継続し、強化する。		
	※事務処理欄		

産業廃棄物処理計画書 集計表

(別紙)

単位：t

産業廃棄物の種類			がれき類	廃プラスチック類	木くず	紙くず	がコン陶	建設混合 廃棄物	合計	
廃棄物の排出の抑制に関する事項										
	①現状（６年度実績）	排出量	21	12	7	2	12	17	71	
	②計画（７年度目標）	排出量	20	11	7	2	11	16	67	
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項										
	①現状（６年度実績）	自ら再生利用を行った量	0	0	0	0	0	0	0	
	②計画（７年度目標）	自ら再生利用を行う量	0	0	0	0	0	0	0	
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項										
	①現状（６年度実績）	自ら熱回収を行った量	0	0	0	0	0	0	0	
		自ら中間処理により減量した量	0	0	0	0	0	0	0	
	②計画（７年度目標）	自ら熱回収を行う量	0	0	0	0	0	0	0	
		自ら中間処理により減量する量	0	0	0	0	0	0	0	
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投棄処分に関する事項										
	①現状（６年度実績）	自ら埋立処分を行った量	0	0	0	0	0	0	0	
	②計画（７年度目標）	自ら埋立処分を行う量	0	0	0	0	0	0	0	
産業廃棄物の処理の委託に関する事項										
	①現状（６年度実績）	全処理委託量	21	12	7	2	12	17	71	
		内訳	優良認定処理業者へ処理を委託した量	0	0	0	0	0	1	1
			再生処理業者へ処理を委託した量	21	12	7	2	12	17	71
			認定熱回収業者へ処理を委託した量	0	0	0	0	0	0	0
			認定以外の熱回収業者へ処理を委託した量	0	0	0	0	0	0	0
	②計画（７年度目標）	全処理委託量	20	11	7	2	11	16	67	
		内訳	優良認定処理業者へ処理を委託する量	0	0	0	0	0	1	1
			再生利用業者へ委託を委託する量	20	11	7	2	11	16	67
			認定熱回収業者へ処理を委託する量	0	0	0	0	0	0	0
			認定以外の熱回収業者へ処理を委託する量	0	0	0	0	0	0	0